

令和 4 年

加茂市教育委員会 2 月定例会会議録

令和 4 年 2 月 2 日 開会

令和 4 年 2 月 2 日 閉会

加茂市教育委員会

令和4年加茂市教育委員会2月定例会会議録

令和4年2月2日加茂市役所5階第1委員会室において、令和4年加茂市教育委員会2月定例会を開催した。会議の概要は、次のとおりであった。

1 会議に付した事件

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会期の決定
- (3) 報告
- (4) 第3号議案 表彰受賞者の選定について
- (5) 次期教育委員会期日の決定

2 出席委員（5名）

教育長 山川雅己君 1番 乙川智子君 2番 田邊俊樹君
3番 藤田和子君 4番 太田正純君

3 欠席委員（0名）

4 説明のため出席した者（10名）

学校教育課長 北原利章君
社会教育課長民俗資料館長 有本幸雄君
スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 五十嵐卓君
スポーツ振興課参事兼温水プール館長兼温水プール管理係長 和田正利君
庶務課庶務係長 長澤敦君
学校教育課課長補佐学事係長 吉田国義君
社会教育課課長補佐社会教育係長 中澤資裕君
社会教育課課長補佐社会教育係長 伊藤秀和君
社会教育課課長補佐公民館長 波塚一朗君
社会教育課課長補佐図書館長 細貝秀樹君

5 会議の概要

午後1時30分 開会

〔開会の宣言〕

○教育長(山川雅己君) 令和4年加茂市教育委員会2月定例会の開会を宣言する。

〔会議録署名委員の指名〕

○教育長(山川雅己君) 4番 太田正純君を指名する。

〔会期の決定〕

- 教育長（山川雅巳君） 会期は本日1日に決定する。

〔報告〕

- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 「石川小学校耐震補強事業について」を報告する。

石川小学校校舎の耐震補強事業は、今年度耐震診断を実施、結果（IS値：0.7以上必要）は0.37～0.64であり、校舎の補強設計を行っている段階である。来年度以降、580,600千円（うち、実質一般財源は181,600千円）をかけて耐震補強工事を実施したい。令和4年6月からグラウンドに仮設校舎を建設し、令和4年12月に仮設校舎へ引っ越し、令和5年1月から耐震補強工事を実施、令和5年8月に完了、本校舎へ引っ越しというスケジュールである。

1月24日(月)の月例全員協議会において市議会に報告したが、「石川小学校以外にも未耐震の校舎があり、市全体の小中学校統廃合方針を策定後、計画的に実施した方が良いのではないか」などの意見をいただいた。将来的なスケジュールを策定し、できる限りの丁寧な説明をしていきたいと考えている。

- 教育委員（田邊俊樹君） 確認であるが、仮校舎は今の体育館の後ろ側に建設する予定か。

- 庶務課庶務係長（長澤敦君） その通りである。

- 教育委員（太田正純君） 図面によれば、プール部分に「斜線」が入っているが、解体するという意味か。

- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 解体するものではない。なお、石川小学校のプールは今のところ継続して使用する予定である。

- 教育委員（太田正純君） 仮設校舎をグラウンドに建設するということであるが、体育の授業や学校行事に影響は出ないのか。

- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 石川小学校からはグラウンドが使用できない期間の体育授業は体育館で行うことができるとの回答を得ている。なお、運動会や市内陸上大会練習等で市営陸上グラウンドを使用するということとなれば、スクールバスで児童を送迎する予定である。

- 学校教育課長（北原利章君） 令和4年6月から令和5年11月の間は石川小学校のグラウンドを使用できないことを前提として、体育授業を工夫して編成しているところである。屋外で行わなければならない授業等はスクールバスを活用することを石川小学校と協議している。

- 教育委員（田邊俊樹君） 仮校舎の建設と本校舎の耐震補強工事を同時にできないものか。そうすれば、グラウンドが利用できない期間が短くなるのではないか。

- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 今年度終了した葵中学校の耐震補強工事は3期に分けて、工事の場所も分けて行ったもので、工事期間は使えない教室等があったものの、使える教室等をフルに使って凌げたこともあり仮校舎を建設しなかった。

今回の石川小学校の耐震補強事業は、予算や工期等を総合的に考えた結果、一気に工事を実施することが良いのではないかとの結論になった。耐震補強工事を実施している間は全ての教室等の使用ができない。よって、仮校舎の建設を先に実施、引っ越しを行ったうえで本校舎の耐震補強工事を実施したいと考えている。

- 教育委員（田邊俊樹君） 今回、石川小学校体育館の耐震補強工事は実施しないのか。
- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 体育館は既に完了し、耐震基準を満たしている。
- 教育委員（太田正純君） 市内にある県立高校のグラウンドを借用して体育授業等を行うことなども検討してみてはどうか。
- 教育委員（乙川智子君） 石川小学校の児童が少し外に出て遊べるようなスペースはあるのか。また、閉校する加茂西小学校のグラウンドを活用することも検討してみてはどうか。
- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 委員からいただいた提案を含め、更に検討していきたい。工事中における児童の安全確保を考慮しながら外で遊べるスペースを確保できるか調べてみたい。
- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 「スクールバスの交通事故について」を報告する。
 令和4年1月11日(火) 17:50頃、市道穀町福島線（小橋児童遊園地付近）においてスクールバス（当方：葵中学校下校便運行中）と軽乗用車（相手方）の接触事故が発生した。すれ違う際に、狭い道路であったため、相手方が路肩で一旦停止したものの、当方の不注意により当方右リアバンパーを相手方右リアバンパーに接触させたもの。当方同乗の葵中学校生徒21人、互いの運転手にケガ等は無く、当方車両の運行にも支障がないものと判断、相手方には事故現場で待機していただくこととし、当方は通常どおり生徒を下車させた後、18:05頃現場に戻り加茂警察署による現場検証等に立ち会った。当日は天候が悪かったものの、当方運転手の注意が欠如していたことが原因であり、当該運転手及び全運転手に対し、注意喚起と安全運転の指導を実施した。
 令和4年1月17日(月) 8:00頃、七谷小学校体育館下（駐車場）において、スクールバス同士の接触事故が発生した。既に登校便運行が終了し、駐車場に停めて運転手は日報を記載していたが、ギアがドライブに設定したままであり徐々に前進、サイドブレーキが十分に効いておらず、後から駐車場に入って来た児童生徒が降車中のスクールバスに接触させたもの。児童生徒にはケガ等がなかったものの、降車中の事故であり、大事故に繋がりやすいと思われたため、運転手に対する指導に加え、七谷地区運行協議会に対して事故の検証及び注意喚起等を行う予定である。
- 教育長（山川雅巳君） 運転手のちょっとした注意の欠如だとしても大きな事故を招くことがある。七谷地区運行協議会へは強い指導を行なう予定である。
- 教育委員（乙川智子君） 運行協議会の運転手はどのような採用方法をとっているのか。
- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 本来であれば、それぞれの運行協議会で運転手を採用するのが筋であるが、市がまとめて採用試験を行い、合格者を運行協議会に推薦す

る方法をとっている。

- 教育委員（乙川智子君） 運転手の管理（運転免許証のチェック等）はどの様に行っているのか。
- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 必要に応じて運転免許証のチェック等は行っており、少なくとも1年に1回は全運転手を対象にチェックしているところである。安全運転に関する研修は各運行協議会に委ねる部分があるものの、事故発生時だけではなく「ヒヤリ・ハット」についてもできる限り全運転手に情報が共有できるようにしている。なお、市運転手は毎週月曜日朝に実施しているミーティングのなかで事故の検証、安全運転の啓発等を実施している。
- 教育委員（乙川智子君） 「運行協議会」についてももう少し詳しく教えて欲しい。
- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 元々、学区が広い（通学距離が遠くなりやすい）地区である七谷地区、須田地区、西地区では地元で運行協議会を設立して運行していた。現在では、市の委託事業として運行していただいている。車両についても市の車両を無償で貸与している。運行協議会のメンバーはそれぞれの運行協議会で異なるものの、会長は区長、役員はPTA役員が数名、関係する小中学校の校長、事務（会計）が数名などで組織されている。バスの駐車場は、七谷地区は七谷小学校体育館の下、須田地区は須田コミュニティーセンター、西地区は自宅敷地に行っていることが多く、市直営分は市役所職員駐車場に行っている。
- 教育委員（田邊俊樹君） 仮に小中学校の再配置等が進んだとしたら、スクールバスの運行管理が大変になるのではないかと。運行協議会のメンバーは地元で長年固定化されていないか。
- 庶務課庶務係長（長澤敦君） それぞれの運行協議会の役員には任期を定めている。PTA役員が運行協議会役員になるとしても、運行協議会役員の任期はPTA役員任期中と同じ期間になることが多いと思われるため、一定の循環はあると思う。なお、運転手は市直営の運転手と同様の定年制度を採用しており、満68歳に到達した年度末としている。給与等については、それぞれの運行協議会で差はあるものの、市直営の運転手に準じている。
仮に小中学校の再配置等が進めば、児童生徒数が減ったとしても利用者が増えたり、路線を増やす必要がでてくるかもしれないため、民間委託も含め検討しているが、まずは運行協議会としっかり連携して安全かつ安定した運行を目指したい。
- 教育委員（田邊俊樹君） 運行協議会の運転手は地元の方とは限らないのか。
- 庶務課庶務係長（長澤敦君） その通りである。採用試験合格者の中から地元の方を推薦することは多いが、いなければ市外在住の方を推薦することもある。
- 教育委員（田邊俊樹君） 前回の教育委員会においても事故の報告があった。最近、事故が続いているため、安全運転を心がけて欲しい。
- スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 五十嵐卓君 「新型ウイルス感染拡大に伴う対応について」を報告する。

新潟県独自の警報が発令され、加茂市でも1月8日(土)に新型コロナウイルス感染症対策本部会議を行い、公共施設の定員を半分にすることなどの対策を行なうことにした。

1月10日に体操トレーニングセンター利用者1名が陽性者であることが確認され、1月14日には複数の陽性者を確認されたため、センターを1月11日(火)から1月17日(月)まで休館とした。

まん延防止等重点措置適用により、市内屋内体育施設について1月21日(金)から2月13日(日)まで(延長の可能性あり)休館とはしないが、活動を90分程度とするなどの協力をお願いした。

- 学校教育課長(北原利章君) 1月13日(木)、下条小学校児童1名が陽性者であることが確認されたが、感染の広がりが少ないことから臨時休業等の措置は行わなかった。1月27日(木)には若宮中学校教職員1名が陽性者であると確認され、同日から1月30日(日)まで臨時休業、2月1日(月)から再開した。1月29日(土)には石川小学校児童1名が陽性者であることが確認されたが、感染の広がりが少ないことから臨時休業等の措置は行わなかった。

昨今の感染拡大状況を踏まえ、中学校では、当分の間、中学校部活動を休止することで申し合わせている。これまでの感染拡大防止対策を継続することで、教育活動の制限はしないが、現在、タブレット端末の持ち帰りについて本格的に検討している。

- 庶務課庶務係長(長澤敦君) 2月1日(火)、文化会館職員1名が陽性者であることが確認された。この職員以外に体調不良を訴えている職員はおらず、濃厚接触にあたる職員もいないことから、休館等は行わず、通常どおり業務を行っている。

なお、3回目のワクチン接種について、教職員を対象に優先接種を実施する方向で動いている。

- 教育委員(太田正純君) 学校における濃厚接触者の扱いや、連絡体制等について伺いたい。
- 学校教育課長(北原利章君) 濃厚接触者に相当する範囲を県に確認したところ、「手で触れることのできる距離(目安として1メートル)で、マスクをきちんと着用せず、陽性者と15分以上の接触があった場合等が濃厚接触者に相当する」との回答であった。学校が保護者等から連絡を受けた際は、聞き取り調査及びリスト化し、教育委員会と確認、共有している。そのうえで、濃厚接触者に相当する児童生徒の保護者へは、原則、学校が連絡することとしている。

- 教育長(山川雅巳君) 随時、保健所へ連絡、相談し、指導をいただきながら対応しているところである。

- 教育委員(藤田和子君) 現在、体育授業におけるマスク着用について伺いたい。

- 学校教育課長(北原利章君) 児童生徒にマスクをするしないの強要はしていない。児童生徒の判断に委ねている。

- 教育委員(田邊俊樹君) 学校と保護者とのやりとりの中で、トラブル等は発生していないか。

- 学校教育課長（北原利章君） 今のところ発生していない。
- 教育委員（田邊俊樹君） 感染拡大の第6波の最中であり、もうすぐでピークアウトになるという報道もあるが、学校現場等においては今後も気を緩めることなく対応していただきたい。
- 教育委員（乙川智子君） 他市では陽性者が多数確認されている一方で、加茂市内では比較的少数であると感じている。原因はあるのか。
- 学校教育課長（北原利章君） 小中学校で言えば、以前から他市の方が多数であり、対応に苦慮していたと聞いている。はっきりとした原因はわからないが、学校規模が他市よりも小さいことが影響しているかもしれない。
- 教育委員（乙川智子君） タブレット端末の持ち帰りについては、ぜひ、試行的にでも実施して課題等を検証し、いざという時はスムーズに実施できるようにして欲しい。
- 学校教育課長（北原利章君） 「加茂市立小・中学校卒業式等学校行事の対応について」を報告する。

卒業式の参加者については、今年度も卒業生、保護者、教職員とし、在校生は感染状況、学校規模により参加者制限を行う場合があること、加茂市及び教育委員会の関係者は参列せず、祝辞・告辞は文書配付とすること、来賓の案内・出席は学校一任とすることなどを児童生徒の保護者に2月1日付文書でお知らせした。
- 学校教育課長（北原利章君） 「令和4年度 行事予定について」を報告する。

（現段階における「令和4年度行事予定表」を教育委員に事前配付、説明。）
- 教育長（山川雅己君） 他の報告事項はありますでしょうか。
- スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 五十嵐卓君 「地域おこし協力隊の採用について」を報告する。

加茂市の「地域おこし協力隊」第1号として、1月1日付で松本悠雅さん（22歳、大阪市出身）を採用した。新潟経営大学では体操部に所属し、昨年3月卒業。スポーツ振興課に所属し、体操を指導しながら市民の健康づくりやスポーツの振興に取り組んでいく予定である。なお、任期は3年である。
- スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 五十嵐卓君 「ホリデースキー教室について」を報告する。

今シーズンも「ホリデースキー教室」を冬鳥越スキーガーデンで開催している。全7回コースであり、参加者数は1月10日(月)祝が34人、1月15日(土)が46人、1月22日(土)が35人であった。開催時間は14時から16時まで、今後は2月5日(土)、2月11日(金)祝、2月19日(土)、2月20日(日)に開催を予定している。シニア向けのスキー教室も2月23日(水)と2月26日(土)に開催する予定である。また、2月6日(日)には第64回加茂市総合体育大会スキー大会の開催を予定している。
- 教育委員（田邊俊樹君） 地域おこし協力隊の採用について、任期が3年ということであるが、その後の予定について伺いたい。

- スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 五十嵐卓君 本人には加茂市に定住したいという意思があり、これからの活動の中で本人が決めていくことだろうと考えている。
- 教育委員（田邊俊樹君） せっかく、地域おこし協力隊として採用したのであれば、今後、地域おこし協力隊が持続できるものとするためにも、任期満了後の活動等について必要に応じて市がサポートしてはどうか。
- 教育長（山川雅巳君） 市の担当課等と協議していきたい。
- 教育委員（乙川智子君） 他市町村の事例を見ていると、市としても市民としても、地域おこし協力隊の人達と良好なコミュニケーションをとっていかないと持続できないようだ。任期中は大いに活動していただき、その後も市や市民が様々な活動の場を紹介、サポートしていくことが多くの方の定住に繋がると考えている。
- 教育委員（太田正純君） 地域おこし協力隊の方には期待しているが、3年の任期中に何をするのか、何をもちって成果とするのか等を明確にすべきと考える。
- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 「新春美術展の開催について」を報告する。
1月20日(木)から1月24日(月)に文化会館にて新春美術展を開催した。令和3年度中に県展、芸展、市展で入賞、入選した作品（加茂市在住者等に限定）、日本画10作品、洋画5作品など全56作品を展示、5日間の入場者は合計656人であった。
- 社会教育課課長補佐図書館長（細貝秀樹君） 「図書館における感染症拡大に伴う対応について」を報告する。
感染症拡大防止の観点から、しばらくの間、子ども向けの事業（1月26日(木)小学校訪問、2月12日(土)子ども読書会、2月19日(土)ワクワクドキドキお話の部屋）を中止することとした。なお、大人向けの事業は感染症拡大防止対策を講じたうえで開催する予定である。
- 教育委員（乙川智子君） 図書館に寄贈したい物（図書等）があれば、一冊からでも図書館が受け入れるのか伺いたい。
- 社会教育課課長補佐図書館長（細貝秀樹君） 非常にありがたいことである。図書館窓口で対応させていただくが、全てを図書館で受け入れることができないかもしれない。一旦は図書館で受け入れるが、場合によっては、市内の別の施設で活用させていただいたり、秋の読書週間などで希望される方に持ち帰っていただくなど、色々な活用の仕方を検討したいと考えている。なお、冊数は一冊から何冊でも受け入れている。

〔秘密会の決定〕

- 教育長（山川雅巳君） 「第3号議案 表彰受賞者の選定について」を秘密会とするか諮る。
- 教育長（山川雅巳君） 異議がないので秘密会にすることに決定する。

〔次期定例教育委員会期日の決定について〕

○庶務課庶務係長（長澤敦君）（別紙 行事予定により）説明。

―異議なし―

○教育長（山川雅己君） 来年度の教職員人事異動を議案とする2月臨時会を2月21日(月)午前8時30分から、3月定例会は3月2日(水)午後1時30分からの「加茂市教育委員会表彰式」終了後に決定する。

〔その他〕

○教育長（山川雅己君） 全体を通して何かございませんか。

〔閉会の宣言〕

○教育長（山川雅己君） 令和4年加茂市教育委員会2月定例会の閉会を宣言する。

午後2時45分 閉会

会議録作成者

庶務課庶務係長 長 澤 敦

この会議録が正当であることを証し、新潟県加茂市教育委員会会議規則（昭和63年教育委員会規則第5号）第32条第3項の規定により署名する。

加茂市教育委員会教育長

山川 雅己

加茂市教育委員会委員

太田 正純